

北ポジ NEWS

新春の候、皆様ますますお健やかにお過ごしのことと、お慶び申し上げます。

今回は、令和7年11月15日に開催されました「第5回 北区在宅医療連携拠点(北ポジ)ミーティング」について、その内容を報告させていただきます。医師会理事、積極的医療機関、コーディネーター等、計13名が参加しました。

本会では、みなとクリニックの地域連携に関する活動報告が行われました。医師一人で担つていて多職種との調整を看護師が担う体制とし、訪問診療導入時の調整、退院前カンファレンスへの参加、必要物品や処置内容の確認、MCS(メディカルケアステーション)やチャットツールの運用など、実務面の整備が進められています。病院で行われている医療を在宅でも可能な形に調整する工夫が共有され、タスクシフトの有効性が改めて確認されました。特に在宅医療へ移行する際の退院前カンファレンスの重要性が強調され、MSWや病院スタッフとの関係構築が不可欠であることが再認識されました。あわせて、輸液や医療材料の在庫管理、余剰物品の扱いなど現場特有の課題についても意見交換が行われ、情報共有の必要性が示されました。

さらに、北ポジからは同行訪問事業の進捗を報告し、在宅医療の現場を病院側や若手医師に体験してもらう仕組みづくりの重要性が共有されました。北サポが行っている病棟カンファレンスへの訪問看護師の参加に加え、MSW向け研修の提案もなされ、地域全体での在宅医療理解促進への期待が高まりました。

あわせて、大阪府の補助事業を活用した非常用電源の整備状況や、災害時に備えた行政との情報共有についても意見が交わされ、積極的医療機関として地域防災への関与を深めていく方向性が確認されました。

北ポジミーティングでは今後も在宅医療移行時の問題点を含め、在宅医療を円滑に進めるにあたって生じる様々な課題について検討を重ねて行きたいと考えています。

北区医師会 北区在宅医療連携拠点

コーディネーター 景山 美紀

相談連絡先電話:080-1396-4345

FAX::06-6948-8956

メール:kita-poji@beach.ocn.ne.jp

ホームページ:<https://kita-med.or.jp/kitaposi/>